

地域に点在する空き家をリノベーションして客室に転換。まち全体を宿と見立て、フロント・客室・飲食・大浴場などの機能を分散配置し、地域の「ORDINARY（日常）」体験を含めた価値を提供。宿泊客の周辺への回遊促進につながる独自パスの発行、ECサイトでも展開している。

現状と課題

- 2017年の創業以来、SEKAI HOTELは「旅先の日常に飛び込もう」をコンセプトに掲げ、SEKAI HOTEL Nishikujo（大阪市此花区）・SEKAI HOTEL Fuse（東大阪市）の2拠点から、地域住民や観光客と共に地域の魅力を再発見・発信し続けている。
- 単なる宿泊施設ではなく地域の「ORDINARY（日常）」体験まで含めたSEKAI HOTELならではの価値をユーザーにしっかりと伝えることが大切だと考えている。

DXの取組内容

- 2020年1月より、地域事業者と連携し、地域の日常に溶け込みORDINARY（日常）体験ができる地域周遊パス「SEKAI PASS（セカイパス）」を販売。購入者はパスを提示すれば、地域の銭湯の利用料や喫茶店でのモーニングが無料になる等のしかけにより、街の日常を体験できる。
- また、2020年4月には、地域店舗の商品の引換券を販売するECサイト「ORDINARY MARKET」をリリース。コロナ禍で疲弊する飲食店等の地域店舗の未来をサポートするもの。DEEPな日常体験を商品化する新たなデジタルモデルを確立。ECサイトはBASEを使用しスタッフ自ら制作。
- リピーターを増やすだけでなく、地元の人を巻き込み、関係人口を増やしていくことを目指し、会員（過去の宿泊客や関係者）向けにホテル周辺地域の魅力を伝える動画コンテンツを配信するオンラインサロンを実施。

効果内容

- 「SEKAI PASS」の延べ商店利用回数は9,775回(2021年12月時点)となり、宿泊客の回遊促進により地元商店街の活性化に寄与するだけでなく、観光をテーマとした地域コミュニティが形成されつつある。
- 「ORDINARY MARKET」としての売上とともに、新たな体験コンテンツとしても好評。
- 地域（観光地）と観光客が“共存する観光”の在り方を提案できたことで、多数のメディアへの掲載や有名インフルエンサーによる拡散が実現。





SEKAI HOTEL

室数 西九条/11棟、布施/5棟、富山県高岡市（建設中）
住所 大阪府大阪市北区中崎2-5-18 中野ビル1F
(クジラ株式会社内)
URL <https://www.sekaihotel.jp/>

コメント

- SEKAI HOTELでは、地域コミュニティを再構築しながら持続可能な地域と観光の関係性づくりを目指している。
- 当社が伝えたい想いをよりライトに人々に伝えるため、動画やSNSを活用している。その結果、関係人口が増え、コミュニティが育まれてきたと感じる。

宿泊施設



BASE株式会社

会社概要 Eコマースプラットフォーム「BASE」、オンライン決済サービス「PAY.JP」、ID型決済サービス「PAY ID」の企画・開発・運営を行う。
住所 東京都港区六本木三丁目2番1号
住友不動産六本木グランドタワー 37F
URL <https://binc.jp>

IT事業者

コメント

- 「BASE」は誰でも簡単にネットショップが作成できるサービス。2022年1月末時点でネットショップ開設数が170万ショップを越す。